

平成25年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ウッドフレンズ
 コード番号 8886 URL <http://www.woodfriends.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 前田 和彦
 (氏名) 中島 崇

TEL 052-249-3504

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第1四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第1四半期	5,512	13.4	28	—	△45	—	△67	—
24年5月期第1四半期	4,862	2.1	△36	—	△101	—	△127	—

(注) 包括利益 25年5月期第1四半期 △54百万円 (—%) 24年5月期第1四半期 △115百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第1四半期	△4,665.49	—
24年5月期第1四半期	△8,749.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第1四半期	21,953	4,348	19.4	293,086.79
24年5月期	20,396	4,475	21.6	302,727.68

(参考) 自己資本 25年5月期第1四半期 4,264百万円 24年5月期 4,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	5,000.00	5,000.00
25年5月期	—	—	—	—	—
25年5月期(予想)	—	0.00	—	5,500.00	5,500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,052	9.0	150	38.9	△61	—	△104	—	△7,146.78
通期	28,455	5.0	1,105	14.0	755	8.0	398	7.9	27,350.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期1Q	14,800 株	24年5月期	14,800 株
② 期末自己株式数	25年5月期1Q	248 株	24年5月期	248 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期1Q	14,552 株	24年5月期1Q	14,552 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

現時点で得られた情報に基づき算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は業況の変化などにより業績予想と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかなデフレ状況が継続するなか、復興需要等を背景として企業収益に一部持ち直しの動きがみられました。一方、海外経済の減速や金融資本市場の動向といった国内景気の先行きに対する懸念材料が払拭できない状況となりました。

不動産業界においては、大都市圏を中心として地価の下げ止まりの兆しがみられ、新設住宅着工戸数についても緩やかな回復基調となりました。しかしながら、引き続き厳しい雇用情勢や伸び悩む所得環境等を背景として業界全体では厳しい状況となりました。

このような状況下、当グループの主力事業である住宅事業では、販売活動に注力するとともに地域に密着したきめ細かいマーケティングを行ってまいりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

a 住宅事業

不動産市況が伸び悩むなか、積極的な販売活動により業績は概ね計画どおり進捗しました。売上高は5,011百万円(前年同期比15.2%増)、セグメント利益は41百万円(前年同期は16百万円の損失)となりました。

b AM(アセットマネジメント)事業

ゴルフ場並びに公共施設の運営管理及び施設管理を行っており、業績は概ね計画どおり進捗しました。売上高は427百万円(前年同期比3.5%減)、セグメント利益は104百万円(前年同期比5.7%増)となりました。

c その他の事業

収益型不動産の運営及び生活関連サービスの提供等を行っております。売上高は88百万円(前年同期比6.6%増)、セグメント損失は17百万円(前年同期は16百万円の損失)となりました。

以上の結果により、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,512百万円(前年同期比13.4%増)、営業利益は28百万円(前年同期は36百万円の損失)、経常損失は45百万円(前年同期は101百万円の損失)、四半期純損失は67百万円(前年同期は127百万円の損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

a 資産

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、たな卸資産の取得を主な要因として前連結会計年度と比較して1,556百万円増加し、21,953百万円となりました。

b 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、たな卸資産の取得に伴う借入金の増加を主な要因として前連結会計年度と比較して1,683百万円増加し、17,604百万円となりました。

c 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度に係る配当金の支払を主な要因として前連結会計年度と比較して126百万円減少し、4,348百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月17日付の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

- a 定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して計上する方法によっております。
- b 繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。この変更により損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,920,833	1,648,473
完成工事未収入金	86,937	39,967
売掛金	73,822	125,051
販売用不動産	8,378,884	7,468,913
仕掛販売用不動産	4,250,238	6,894,248
商品	5,747	5,669
未成工事支出金	1,032,135	1,368,612
原材料	63,902	147,236
仕掛品	142,905	111,446
その他	751,958	550,562
流動資産合計	16,707,366	18,360,183
固定資産		
有形固定資産	3,235,711	3,138,186
無形固定資産	42,544	45,724
投資その他の資産	411,137	409,169
固定資産合計	3,689,393	3,593,080
資産合計	20,396,759	21,953,264
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,374,893	1,118,311
買掛金	63,036	180,368
1年内償還予定の社債	242,200	242,200
短期借入金	9,173,535	11,474,010
1年内返済予定の長期借入金	295,277	212,945
未払法人税等	261,189	70,237
賞与引当金	9,663	33,781
完成工事補償引当金	75,674	67,400
その他	715,210	668,316
流動負債合計	12,210,680	14,067,570
固定負債		
社債	781,000	747,600
長期借入金	1,574,200	1,524,677
退職給付引当金	5,905	5,905
役員退職慰労引当金	112,300	109,874
資産除去債務	17,283	17,329
その他	1,220,099	1,131,994
固定負債合計	3,710,789	3,537,380
負債合計	15,921,469	17,604,951

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	279,125	279,125
資本剰余金	269,495	269,495
利益剰余金	3,897,368	3,756,715
自己株式	△40,454	△40,454
株主資本合計	4,405,533	4,264,881
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△240	118
その他の包括利益累計額合計	△240	118
少数株主持分	69,996	83,314
純資産合計	4,475,290	4,348,313
負債純資産合計	20,396,759	21,953,264

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)
売上高	4,862,201	5,512,767
売上原価	4,228,759	4,861,995
売上総利益	633,441	650,771
販売費及び一般管理費	669,996	622,663
営業利益又は営業損失(△)	△36,555	28,107
営業外収益		
受取利息	207	46
受取手数料	5,161	4,981
違約金収入	—	1,600
その他	6,818	10,515
営業外収益合計	12,187	17,143
営業外費用		
支払利息	72,594	74,585
資金調達費用	1,008	9,216
その他	3,804	6,915
営業外費用合計	77,407	90,717
経常損失(△)	△101,774	△45,466
税金等調整前四半期純損失(△)	△101,774	△45,466
法人税等	13,479	9,108
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△115,254	△54,575
少数株主利益	12,064	13,317
四半期純損失(△)	△127,319	△67,892

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△115,254	△54,575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	358
その他の包括利益合計	△5	358
四半期包括利益	△115,260	△54,217
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△127,325	△67,534
少数株主に係る四半期包括利益	12,064	13,317

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	住宅事業 (千円)	AM事業 (千円)	その他の 事業 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	4,351,264	441,890	69,046	4,862,201	—	4,862,201
セグメント間の内部売上高 又は振替高	283	748	14,024	15,056	△15,056	—
計	4,351,547	442,639	83,071	4,877,258	△15,056	4,862,201
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△16,944	98,798	△16,749	65,104	△101,659	△36,555

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、収益型不動産の開発・賃貸運営、生活関連ビジネス等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△101,659千円には、セグメント間取引消去5,931千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△107,590千円が含まれています。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	住宅事業 (千円)	AM事業 (千円)	その他の 事業 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	5,008,535	426,408	77,823	5,512,767	—	5,512,767
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,820	767	10,739	14,327	△14,327	—
計	5,011,356	427,175	88,563	5,527,094	△14,327	5,512,767
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	41,576	104,443	△17,480	128,538	△100,431	28,107

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、収益型不動産の開発・賃貸運営、生活関連ビジネス等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△100,431千円には、セグメント間取引消去10,960千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△111,391千円が含まれています。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。